

CGFA Referee Academy 活動報告
第10回 3月



2024年 第10回3月【アカデミー1年目】

レフェリーアカデミー（中国）実施計画書/報告書

◆参加者情報

アカデミー受講生	中本万虎平、平裕太、廣末存果、藤本歩、友宗葉月
インストラクター	宮部RAM、森近RAI、内田RAI
オブザーバー	

◆プログラム

月日	開始時刻	終了時刻	講座名	テーマ	担当	場所	備考
3月 9日 (土)							
	9:00			集合・準備			
	9:00	15:00	課外活動	ボランティア活動 (ぶどう農園お手伝い)	森近RAI	Hanachanファーム	
				着替え・解散			

***** ぶどう農園 作業風景 *****





～アカデミー生の1年間総括～

○感覚だけでやっていてできたつもりになっていた。ゲームの展開の予期予測ということが、意図や根拠をもって予期予測ができるようになってきた(もちろん、まだまだ改善すべきところはある)。

○高校卒業して、割当させてもらえる試合のカテゴリーやレベルが上がりさらにアカデミー活動で毎月日々強化していただいている。ただ、そんな充実させていただいている中、自分の「甘え」が多すぎると振り返ると強く感じる。2年目は1年目の過ちを2度繰り返さないように肝に銘じて己に厳しく、日常を変え、継続しないとイケない。

○プレゼンやディスカッションの部分では、周りとの意見が違ったときに不安になることがあり、正解しなければならないと感じていましたが、今年は、自分の意見を明確に伝えられるようにしていきます。レフェリングの部分では、試合のスピード感が速いことに対して対応するために、常に状況を把握・予測しなければならないことや、フィットネスの部分でまだまだ足りてないことを痛感しました。競技規則テストやフィットネスでは、未熟な部分が多いので、日頃から競技規則を覚えること、トレーニングすることは怠らず続けていきます。

～アカデミーインストラクターより～

4期生の1年目が終わり、最終の2年目がスタートします。個性溢れるアカデミー生5名はお互いに切磋琢磨しながら少しずつ成長しています。4月にスタートしたときの5原則『時間厳守・約束厳守・嘘、言い訳をすべからず・謙虚であるべし・積極的姿勢であるべし』を再度肝に銘じ、最後の1年を迎えてもらいたいと思います。前進あるのみ!